

単元名 (旧)「ゲルニカ」は語る(鑑賞)

配当時間 2時間

単元の目標

- (2) 「ゲルニカ」の造形的なよさや美しさ、描かれた背景、作者の心情や意図と工夫、美術が社会に与える影響などを感じ取り、自分の意見や考えをもって味わうことができる。
- (3) 「ゲルニカ」の造形的なよさや作者の心情や意図と表現の工夫などに関心をもち、主体的に感じ取ろうとする。

標準的な展開例

12270305_001

【準備等】教科書、参考資料、ワークシート

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 「ゲルニカ」の表現方法や時代背景について理解し、作者の心情について考える。</p> <p>★「ゲルニカ」について知ろう。</p> <p>○「ゲルニカ」を見て、感想を発表する。</p> <p>○ピカソの生涯や表現技法について理解する。</p> <p>2 「ゲルニカ」を鑑賞し、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作者の思いについて話し合う。</p> <p>★「ゲルニカ」の表現を探ろう。</p> <p>○「ゲルニカ」に描かれているものをワークシートに書き出し発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛 ・馬 ・死んだ子供を抱えた母親 ・剣 ・花 など <p>★「ゲルニカ」を通して作者は何を伝えたかったのだろうか。</p> <p>○作者の思いをワークシートに書き話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作品のサイズや制作時間などから、ピカソの思いの強さを感じ取らせる。 ・白黒の表現やデフォルメされた表現に興味をもたせたい。 <p>【評】「ゲルニカ」の感想を積極的に発表したり文章でまとめたりする活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピカソは「青の時代」や「バラ色の時代」, 「キュビスム」など表現の挑戦をし続けた人物であることを理解させる。 ・「ゲルニカ」を描くきっかけになった事件や時代背景について理解させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・描かれているものをすべて書き出し、それぞれがどんな表現をされ、そこからどんな印象を受けるか考えさせる。 <p>【評】「ゲルニカ」の表現の工夫を感じ取り、それぞれのイメージを書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・激しい表現の中に「花」が静かに咲いていることに注目をさせ、作者の怒りや悲しみだけの表現ではないことに気付かせたい。 <p>【評】「ゲルニカ」に描かれているものから作者の思いについて意見を書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】

本単元では、形や色彩、構図や描き方、制作過程から、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り、自分の見方や考え方で味わわせたい。

言語活動としては鑑賞を通して作品のイメージや細部の特徴を書き出すことで、作者の思いを追求させることに生かしたい。

ピカソの生涯や技法についても参考作品を用意して紹介をすると、「ゲルニカ」に使用されている技法や表現方法に興味をもちやすい。